広報
さめがわ

第107号
昭和37年
8月25発行

編集兼発行
鮫川村役場
鮫川村公民館
塙町　佐藤印刷所



37年度の計画指定を見越した鮫川村は、7月26日農業構造改善討論会を村公民館で開いた。

集るもの、農業革新にふさわしい青壮年推進員など130名あまり、うだるような暑さの中で、真剣な討論をたたかわせた。

乳牛か和牛か、タバコかコンニヤクか、土地集団化はやれるか……問題は大きい。

夏に多い　感電事故　器具・配線を　完全に

①完全な器具は正しい配線で電気を使いましょう。ちょっとでもおかしいと思ったら電気屋に見てもらうこと。

②お風呂や行水に入りながら電灯のコードやソケットにふれないこと。

③水道栓に片手をかけながら洗濯機を操作しないこと。

④大雨や強風の後、断線したら、洋カサなどでとりのぞかないこと。この場合は危険標示をして電気屋に来てもらうこと。

⑤せみとりなどでよく子どもたちが電柱に登りますが、これは危険ですから注意しておきましょう。

8月の人口と世帯

人口	7.918	（＋1）
男	3.926	（＋7）
女	3.992	（－6）
世帯数	1.254	（0）

新しい農業

成長産業 畜産経営の診断

私達農家は、長い間家族の一員として家畜を飼育し喜怒哀楽を共にしてきました。

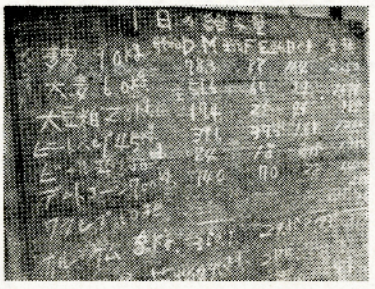
しかし家族と言っても家畜は、農家に収入をもたらすものとして飼育するものが目的です。

肥料をとり、仔畜を生産し、労役に使用し、大いに活用してきた事はいうまでもありませんが、しからば年間どのくらいの収入があったか、又どのくらいの飼料を与え、金額にしていくらになっているか。家畜を飼育して利益があるのかどうか？

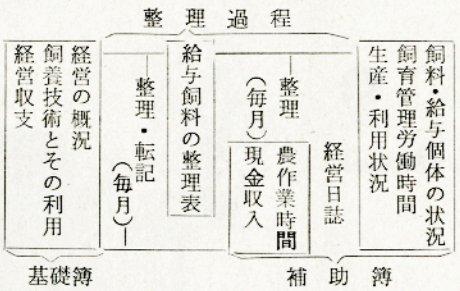
このような事を診断し、今後の家畜飼育（畜産経営）の参考とするため、私達は常に記帳を行う必要があります。

記帳により簡単に畜産経営の診断をする事ができます。近代的農業を営むための無駄な労力を省き、無駄な飼料を与えないで農家の収入を多くするため、私達農家も常にペンを持つことにしましょう。それが今後の農業経営に重要な役割をはたすのです。

畜産経営診断に使用される各帳簿の関連と記帳、整理の過程を図示すると次のようになります。



写真は千葉県川島酪農協同組合の乳牛四〇頭の一日給与量



なおくわしいことは経済係の職員に相談して下さい。

議会だより

八月十三日に開かれ次のことが議決されました。

国の補助をうけて失対事業の施設としてクラッシャー一台を購入します。

富田字鍬木田地内の林道（幅四米、延長三千米余）を三十七万円の工事費で施行。渡瀬中学校の屋内運動場（平屋建一〇八坪）は五百十万円で棚倉町の渡辺産業と請負契約をすることになりました。

各種工事費に三〇〇万円余の追加

更正予算は地方交付税三、五一二、〇〇〇円等の増額による財源で、県道改修に一、一〇一、〇〇〇円、鮫小東野分校建築に二七三、〇〇〇円、鮫中校舎修理十万円、同校理科教材設備費に二十万円、渡瀬中屋内運動場に九十五万円、伝染病発生による患者の委託治療に八四、五九九円、薬品代二九、五〇〇円、開拓道路に二一九、〇〇〇円、林道工事費に三七二、〇〇〇円などが追加されました。

心電計が入ります

村の診療所に前年度の繰越金二十八万円余で心電計（心臓の動きを検査する機械）一台が入ることになりました。国保では繰越金一、六三八、五五円を支払い準備積立金に八十万円を、他は予備費にくりいれられました。

寄附は東野字官代の田子勉一氏より亡父遺志として金五千円、渡瀬中屋体建築資金として渡瀬区代表より三十五万円、富田区長より林道山田富田線の整備事業費として六一、〇〇〇円が寄附され受納されました。

「農試参観デー」

郡山市の農業試験場は近代的な農業施設への脱皮をはかるため、拡充整備を急いでいたがこのほど完成したので、九月五、六、七日の三日間を参観デーとして一般に紹介されることになりましたので、この機会に見学することをおすすめします。

期間中は次の行事が催されます。

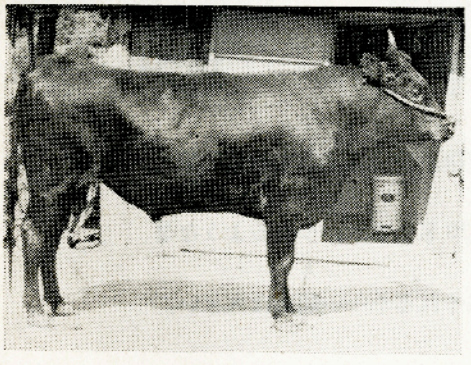
◎試験圃場の案内と説明
◎農事相談所開設
専門技術者が相談にあたります。
◎各種展示会
技術改善の効果、農業の機械化、試験場内容公開
◎映画会
「明日への農業」
その他短編映画
◎各種農機具展示会
◎NHKのど自慢大会

六日午後一時より会場内の特設舞台で催されます。

和牛の種牡牛

農業の成長株といわれる畜産の振興をめざして、村をあげての準備態勢を整えつつありますが、このほど長年にわたり馬の人工授精手として活躍してきた中野の湯座実さんは、このほど家畜人工授精手の国家試験に合格したので、優秀な種牡牛をさがしていたが、県畜産課と東白養畜組合のあっせんにより鳥取県西伯郡産の第二十一栄光号（三十五年七月生）を入れました。

この種牡牛は父（七八・六四点）母（七八・二五点）の優秀な成績をもっているので、和牛の改良に大きな貢献をするものと期待されています。



（写真は第二十一栄光号）

高性能消防自動車 新たに一台購入決定

村では火災発生の場合、威力を発揮する消防自動車を先年購入して住民から喜ばれていたが、今年更に一台国庫補助をうけて購入することになった。

八月二十四日の購入委員会でシヤシーはトヨタジープ型一二五馬力、ポンプは森田式バキユームバランスタービンと決定し、それぞれ指定業者と仮契約した。

価格は一六〇万円で、ソフト汲水管回転灯など新しい設備がつけられ、年末までには入荷する。

家畜の病気

乳熱

この病気は、質が良く血統の進んだ牛で、肥満し厩舎内にて飼育するものに多く発生し、発病すれば七〇～八〇％が斃死する恐しい病気です。

原因

神経系統の障害説や、中毒説、血行の障害、カルシウム欠乏説、過血糖説などありますが、現状ではカルシウム欠乏説が強いようです。

症状

産後（三日以内）にとつぜん食欲が減少し、呆然と起立し運動が不活発になったり、四肢を開張に歩行し、後軀の動揺を起こして倒れます。その他に皮温の低下や皮膜がたるんだり、涙やヨダレを流し知覚がにぶるなどの症状があります。

療法

カルシウムの注射をするか空気を乳房内に送入する等であります。

（中井）

新しい形式で……
農業構造改善を検討



①この仕事を推進するため農事組合長推進員、同経験者などが構造改善推進員に委嘱された



②バイクでのりつける人たちで定刻前に会場は一ぱいの盛況、公民館はバイクの波！



③副業でない養蚕にして経営の主軸に入れよう。それには桑園を集団化してと説く金沢技師



④乳牛は技術のすぐれた経験者を中心に進め、一般には和牛の多頭飼育と……岩田改良課長

農業構造改善事業とは？

どんなことを——誰がやるか

もうける農業

農業構造改善は、農家の皆さんが「どうしたら我が家のくらしがもっと豊かになるだろうか？」と考える事から始まり、農家が企業的な自立経営を行って「もうける農業」そして「豊かな生活」を最後の目的とするものです。

しかし、わが村が農業構造改善事業の指定になればすぐに「儲かる農業」そして「豊かな暮し」になるというものではありません。そのためには、あなたが自分の農業の基礎の上にたって、地域や組織の人たちと共によく考え、目標と計画を立て、周囲と力を合せてこれを実行しなければなりません。

つまり「もうける農業」の基礎を作る仕事が農業構造改善事業です。

基幹作目

基礎作りで大切なことは、基幹作目の選定です。これはどんな作目を経営の中心とするかを選ぶことで、本村では和牛（繁殖・肥育）酪農・養蚕・水稲・たばこなどが話題になっています。

指定を受けて実施する場合この中から三つ以内を選定することになります。

次は経営規模の拡大です。

土地基盤の整備

現在本村の農業従事者一人当りの耕地面積は、四一a（四反一セ）で、全国平均三〇a（三反歩）よりは多いのですが、反収が低いので一人前の人が四一aばかりの耕地を耕やしているかと思うと心細い限りです。所有耕地が少ない事は大きな問題ですが、反面、耕地が分散しているし、圃場はせまく小さいし、手労働が多く労働生産性はごく低いのです。

そこで、土地基盤の整備は必須の要件になります。しかし境界争いの絶えない現在から、交換分合、集団化まで飛躍しなければならないところに問題がありましょう。

経営近代化施設

経営近代化の施設や生産物処理販売のための流通加工施設も同時に必要です。これは畜産総合施設（畜産センター）大型機械の共同施設（機械化センター）共同畜舎、共同集出荷施設、稚、壮蚕飼育所等で、この際整備が望まれるものです。

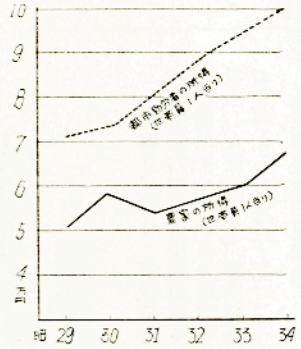
事業主体

基盤整備や大規模な施設は共同でないと出来ないので、本事業の事業主体は、市町村、農業委員会、農業協同組合、土地改良区、農事組合法人、農業生産法人、共同施行者等となっています。

事業資金

次に事業資金ですが、全国平均補助金額は補助対象事業の五割以内で、四、五〇〇万円（事業額九、〇〇〇万円）、単独融資事業が二、〇〇〇万円で、本村の場合耕地面積、家畜頭数等から算出すると全国平均の約七割の事業費と計算されます。融資には補助残融資もあり、農業近代化資金と農林漁業金融公庫によって行なわれます。

おおむね第一年度に三割、第二年度に四割、第三年度に三割の事業となっています。



豊かな生活

以上が基礎作りの仕事ですが「豊かな生活」をするためには、もう一つ環境の整備が必要です。これは有線放送、村民体育館、簡易水道、農民保養所、保育所など生活環境の整備ですが、これには補助は予定されていません。

このように農業の構造改善は、村でまとめられた計画にもとずき、土地基盤から生産・販売そして生活まで総合的・有機的・効率的に実施されることによって実現されるしくみになっています。

計量器の定期検査

十月八日午前九時から午後二時まで鮫川公民館に於いて計量器の定期検査が行われます。

この検査は計量法により業務上取引に使用する（農家に於ける計量器も含む）「はかり」「ます」「ものさし」を検査して正確な計量器を安心して日常使用出来るようにするために行うものですから、あなたの計量器はもれなく受検して下さい。

この検査は無料です。

今年一月一日から両目盛のある「はかり」は使用できなくなりました。

今年に限り検査で合格した「はかり」について貫系目盛を消せば続いて使用できます。

尚、まつしようする場合は料金がかかります。（経済係）

◆◇◆全◇◆◇安◆◇◆通◆◇◆交◇◆◇

◎酒のみ運転

酒の飲みすぎによる交通事故が多くなっています。県内で三十六年度中に二三一件もありました。車を運転する人には、酒をすすめないことにしましょう。

◎道路を広く

交通の安全と円滑をはかるために道路の上にはみだすような物をおかないようにしましょう。バイクや耕転機などもジヤマにならないように注意して下さい。

農業構造改善基準
（農林省発表のもの）

どんな種類の事業が補助または融資の対象になるかは、下表のようになっていますから皆さん方が考えられている事業が該当するか否かをよく研究してみて下さい。このほかに経営近代化施設もありますが紙面の都合で次号に掲載します。

土地基盤整備事業

種目	工種	補助対象
1、農地集団化	(1)農地集団化計画	(イ)交換分合、換地計画の啓蒙普及、経営調査、土地評定、測量、計画図作製、認可申請 (ロ)二カ年分割補助 (ハ)一地区おおむね二〇ヘクタール以上、区画整理の換地計画は五ヘクタール以上
	(2)集団化附帯農道、暗きよ排水、客土、一地区おおむね二〇ヘクタール以上	
土地改良未満	(1)区画整理	(イ)区画の大きさ…長辺おおむね一〇〇m以上、短辺三〇m以上、一団地五ヘクタール以上 (ロ)道路…幹線は上幅六m以上、支線は上幅三m以上
	(2)区画整理確定測量	測量面積五ヘクタール以上
2、団体営土地改良	(3)かんがい、排水	一団地おおむね二〇ヘクタール以上、末端支配面積おおむね五ヘクタール以上
	(4)畑地かんがい	〃　近代化施設として補助　〃　末端移動施設は
	(5)暗きよ排水	〃　〃　完全暗きよ
	(6)客土	〃　〃　一〇アール当り一八立方m以上
	(7)農道	〃　〃　延長一、〇〇〇m以上、上幅三m以上、密度既設を加え一ヘクタール当り一五〇m以下、間隔一二〇m以上、連絡農道を含む（部落から田畑まで）
	(8)さく道	一団地おおむね一四ヘクタール以上、四〇〇m以上、附帯道路も補助、動力索道のみ
	(9)土地改良附帯土壌侵蝕施設	一団地おおむね二〇～五ヘクタール、テラス、グリーンベルト、簡易排水路、防風林
3、団体営農地造成		(イ)開こん、土壌改良資材、かんがい排水施設、客土、農道、索道、防風林、土壌侵蝕防止施設、用水施設 (ロ)一地区の造成面積おおむね一〇～六〇ヘクタール （関係者の申請にもとづく開拓パイロットが対象）

郷土の伝説

長太郎狐の天下（8）

中井恒雄

昔、日本全国に狐や狸が横行し、あたかも戦国時代を思わせる様な狐と狸の勢力争が華々しく行われた時代があつた。群雄割拠するその時代にとりわけ権力を欲いままにする狐と狸の二大将軍が奥州地方にいた。それは磐城国赤坂大塩に住む長太郎狐と佐渡ケ島の三郎狸であつた。

或日、一気に雌雄を決して天下の統一を早めようと意を固めた佐渡の三郎狸は化け比べをしようと云う挑戦状を大塩の長太郎狐に送つて来た。負ず嫌の長太郎狐は、そくざにこれを承諾し二、三の家来を引つれて佐渡の国へと海を渡つていつた。この化け比べ試合当日には早くもこの大試合を聞き知つた全国の狐や狸どもが、いかなる秘術が展開されるものかと海岸に設けられた試合会場に続々とつめかけていた。さて観衆注目のうちに御渡海になる様を化けて見せた。どの船も色とりどりののぼりをたてて、吹き流しを風になびかせて青い海原をすべつて行くではないか、殿様の乗つている御座船からは、水手の船唄まで聞えてくるのであつた。この光景を見て唖然としたが驚いたのは見物の狐や狸どもばかりではない。当の長太郎狐も舌を巻いた。



『これは俺の負けだわい』と、内心ではこう思つたが、その気色を豪も顔に現さなかつた。

（次号につづく）

先進地を視るの記 (1)
…… 構造改善のために ……

八月四日、五日と茨城県及び千葉県内の農業構造改善事業を既にやつている先進地を視察した記録です。共同酪農の資料として御覧下さい。

新利根開拓農協

この組合は共同による機械化水田酪農経営である。

七二戸で組合を組織し、それが五～一六戸の七部落に分かれて部落ごと共同経営を行なつていた。視察したのはこれら部落の内、実験農場部落（十五戸で全面共同経営）で霞ケ浦の南端から西方約一〇Kmの地点に位し利根川事業地区の中心で全くの平坦地、海抜0mなお、この組合の営農設計は次のとうりです。

一戸当り経営規模

宅地（個人分）　建物敷地　五a（五セ）　菜園　五a（五セ）

農地面積（共有分）　七五a

飼料畑　七五a

水田　作付回数　二回　延耕作面積　三ha

飼養家畜（共有分）

乳牛　成五頭、育成五頭

養豚　種二頭、肥育三十頭

養鶏　成二十羽、育成十羽

営農方式

イ、儲かる農業より、一番不景気の時に絶対に損をしない農業

ロ、農産と畜産とのバランスのとれた農業

ハ、一戸当り専用飼料畑を七五a、水田二毛作を七五aとし田畑輪換による五戸共同水田酪農経営を行う。

以上の三点を目標に営農を進め、一戸当りの年間収入は夫婦二人の八時間労働で、農業事情の変化に対応するため今後三年位の内に、三〇万円程度の生産費で一〇〇万円を目標に頑張つている。

（次号につづく）

おめでた

六月
二一日沼野沢　水野　学

七月
一日　上高坂浩幸
一日大房　吉田　満
五日本坂　藤田千代子
六日田尻　高久　誠
八日青生野　下重清司
一〇日前田　金沢公子
一〇日内ケ竜　蛭田安男
一〇日青生野　山形弘美
一二日反田　松本伸一
一三日前折戸　阿久津元子
一三日中山　国井良男
一四日名下　須藤恭子
一六日内ケ竜　中川西啓子
一八日草牛　斉藤浩則

おくやみ

七月
一一日青生野0下　重　清司
二四日官　代60田　子　勤
二九日酒　垂70石　井　ナミ

もう十年になる「住民登録制」

住民登録法が定められてからもう十周年になりました。初めのうちは戸籍があるのだから住民登録は必要あるまいという考え方もあつたようですが、十年たつた今日では住民登録の重要性がだんだん理解されてきたようです。

住民登録は世帯単位に作られていますから、住所の証明と戸籍の証明を兼ねる利点もあり、今後ますます広く利用されることになるでしょう。

皆様が何時でも正しい証明をうけようとするには、常に正しい届出をしておくことが必要です。

届出をしなければならないのは次の場合です。

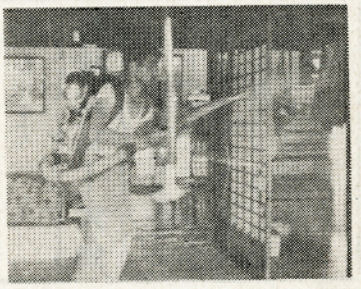
1. 他の市町村から引越してきて鮫川に住居を定めたとき
2. 村内で住所が変つたとき
3. 世帯主が変つたとき
4. 世帯が分離したとき
5. 世帯が合併したとき
6. 日本から外国に移住するとき

以上のような場合、変更を生じた日から十四日以内に印鑑をもつて役場の住民係にお出でになれば簡単な手続きですみます。

蚊とハエを失くそう

「私たちの生活から蚊とハエがいなくなつたら」との願いは誰もがもつていることでしようが、この仕事は一人ではできないことで、皆が協力しなければできません。

本村でも中野、西山と東野地区の一部で、駆除のための一斉薬剤散布が行なわれました。これも一回では効果が薄く、四、五日で次の発生をみますが、数回くりかえすことによつて絶滅できます。



写真は室内に薬剤を散布しているところ。

農家の立場に立つ農業構造改善

村長　石田卯子八

農家の立場に立つ農業構造改善

村長　石田卯子八

農業のしくみをかえて、農家の所得をグンと高めようというのが農業構造改善のねらいであります。

これは昨年農業基本法が定められてから、最初に打ち出された国の施策でありますが、いざこれをやろうということになると、大きな決心と努力が必要であることがわかります。

この地方の農業は、いわば零細多角形という形で営まれてきたため、労働が忙しいわりに所得が低く、他産業との比率が大きく開いてくる傾向にありました。

このような営農形態は自給自足経済の重みが強い時代に発達したものですから、企業経営を目ざすべき時代には次第に適応性を失つていく道理であります。

従つて改善にふみ切る方向は、経営の単純化と、規模の拡大にあると申せましよう。

そのためには経営の中心となる柱を整理して、しつかりしたものとし、営農基盤の資本装備を高くする必要があります。

営農の中心となる柱は、適地適作目をもとにして、土地や労力の条件に適合するものを農家の立場から考えていくことを出発点とすべきであります。

この基盤整備や営農形態を新しくするには、多くの資本を要するので、国は助成や融資で面倒を見てくれるというわけであります。

しかしこのことは、自給経営から企業経営にかわる頭の切りかえが必要であり、それが不十分では単なる借金農業になる危険性があることは心しなければなりません。

肝心なことは個人の孤立経営では限界にきた農業の現実をよく見きわめ、共同や協業の形で躍進させる行程を見出すことと、それをお互の理解と納得の上で実施にふみ切る決意をもつことであります。

農業構造改善計画は、個々の農家の立場から出発し部落でまとめられ、生産組織で調整され、再び農家の手に戻されて検討され、最後に村で統一されることが望ましいと思います。

この仕事が国策のおしつけになることなく、真に農家が近代的に成長するかてとして、まともに受けとめられることを念願するものであります。

いつも健康であるための健康三原則

人間は誰しも長生きしたい、またいつまでも若々しくありたい、このねがいを持たないものはないでしよう。

ところで健康で元気にしかも平和にくらしてゆくにはどうしたらよいか？精神と身体の健康を維持し、元気に活動するためには、十分栄養をとることが先づ大切です。

しかしおいしいものをたつぷり食べていても常に胃腸病や腎臓、糖尿病で悩んでいる人が多いのはどうしたことでしよう。

栄養のとりかたと同時に、心のもちかたというか、そういう面がまた大切です。

健康の保持増進には、快食、快眠、快便の三つの原則があるといわれているが、まさにその通りです。

● 快食……快く食べる。

文字通り快く食事をすること。しかし、私共は常に快く食事をしているでしようか？食べながら何か考えていることはないでしようか。不気嫌な場合など、そばの子供に小言をいいながら箸を動かしてはいないでしようか？愉快に一日中の出来事を家族と談笑しながら食事をしているでしようか。よく反省してみたいものです。

● 快眠……快く眠る

睡眠不足が健康に害があることはいまさらいうまでもなく、特に仕事の忙しい人も寝る時間だけは節約しないで休養し、明日への英気を養いたいものです。

しかし、今は暑くるしく寝ぐるしくよく寝られないといつて、つい夜おそくまで起きている人もありますが、熟睡しなくとも体を横にしているだけで体の筋肉も循環系、呼吸器、その他の内臓も大変休息になることを忘れてはならないものです。

● 快便……快く排便する

栄養は必要以上にとる要もなく、また、片寄つたとり方よろしくない。

そして、その残りのかすは速かに体外に排出すること、こういうところから翌朝、起床とともに何時ともあれ、まず「トイレ」にゆく習慣をつくること。

ここでゆつくりその日のスケジュールなどを考えながら規則正しい排便をやりたいものです。

健康管理は人間生活の中で一番大切なことですがなかなか容易でない仕事です。働きながら自分の体は自分で考え、あらゆる角度から注意をはらうことが社会人の義務であるともいえましよう。

（国保マン）

炎天下に若人の体育大会

在村青年の減少にともない青年会の花形行事だつた体育大会も、年ごとにさびれ、昨年は開催不能の状態になつたが、本年は復活しようと早くから役員諸君が努力し、資金も有志の寄附により見とおしがついたので、全会員が参加出来るレクリエーション行事もおりこんで、八月五日に鮫小グランドにて開催された。

この日は全分会が参加し、暫らくぶりに分会対抗の競技がみられたが、会員が少ないため選手層が薄く、全種目出場の分会が少なかつたため大会の盛りあがりは低かつたが伝統ある東石分会が、富田、青生野分会の肉薄をしりぞけて優勝した。

各種目の優勝者は次のとおり。

〓男　子〓

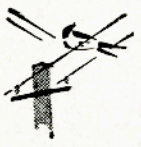
百米　中目正（青生野）
四百米　生田日定之助（富田）、千五百米　赤坂虎男（富田）、走高跳　水越直一（西山）
走巾跳　生田日定之助（富田）、砲丸投　鈴木一良（中野）

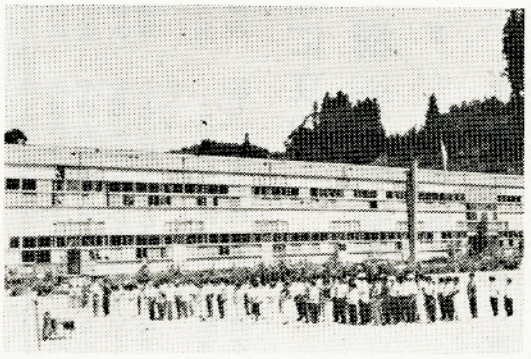
〓女　子〓

六十米　矢吹ヨシエ（東石）、百米　鈴木ハルエ（東石）、走高跳　矢吹久子（中野）、走巾跳　金沢セツ子（東石）、砲丸投　平久江アキ子（青生野）

〓男女混合八百米継走〓

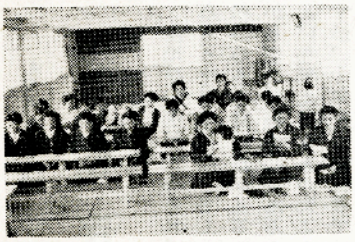
一位：青生野分会、二位：富田分会、三位：東石分会





嫁さん方の学級開かる

本年度の社会教育推進の目標としてあげられた若妻学級は、各婦人会と部落公民館の協力で各所に開かれています。まだ始めたばかりなので出席者も少なく内容も充実していませんが、若い嫁さん方の集いの場として今後の成長が期待されています。



中野の学級開講式

学童の寄生虫

さきに寄生虫予防協会棚倉支部（保健所）で行つた児童生徒の寄生虫卵検査の結果は別表のとおりです。

子供さんの健康を害する恐ろしい寄生虫をなくしましょう。

学校別	検査数	虫卵分区 蛔虫	十二指腸虫	鞭虫	東洋毛線虫	保有率%
小野川	191	38	1	2	2	23
小山田	236	83	8	2	2	34
小川瀬	495	189	16	18	4	43
小野生	116	33		2	0	30
中川瀬	178	71	6	3	0	43
中野生	123	51	6	0	4	45
中計	385	115	0	8	3	32
西青野	95	27	3	1	0	33
西鮫川	49	19			1	41
富渡瀬	1 868	626	40	57	16	37

家族そろつてごらん下さい

村民の皆さん方の慰安をかねて農業構造改善と国民健康保険の趣旨普及、部落公民館活動の促進をはかるため、村と公民館、青年会婦人会の共催で次の日程により開催しますから、一家そろつてごらんになつて下さい。開催場所は追つて回覧にてお知らせします。

（フイルムは、農業、保健社会教育関係に劇映画が入ります。）

8月20日～23日（渡瀬）
24日（青生野）　25日～27日（東野）　28日～29日（富田）　30日～9月1日（中野）　2日～6日（西山）　7日～10日（西野）

郡青級生の交換会

東白川郡内四ケ町村の学級生五十八名（木村から二十五名参加）が参加して、七月二十三、四日の二日間にわたり時より安達太良に登山を開始した。

始めのうちは曇で心配された天候も頂上近くになるにつれて晴れわたり、みごとな景観にみとれながら正午ちかくに頂上をきわめ、午後四時すぎ全員元気に下山し帰路につき楽しかつた二日間の交換会を終つた。



キヤンプ・フアイヤー

野球バレー大会

村内各地区対抗により公民館と青年会が共催し、九月八・九日の二日間にわたり鮫小グランド鮫中校庭で行なわれます。

各地区とも青年会が中心になり地区内の愛好者を加えてチーム編成をするので熱戦が期待されます。参加希望者は各地区青年会長さんに申しこんで下さい。

巡回文庫

公民館に一箱三十冊入りの巡回文庫五箱が入りました。

村内の読書愛好者の方に貸出ますから、部落公民館長（区長）さんに連絡の上事務局に申し込んで下さい。

あとがき

○…世の中が進んでくると、古い習慣は改めざるを得ないようです。長い間つづけられてきた年中行事も、古いシキタリをつづけようとする者と新しいゆきかたに変えようとする者とが、いりまじつて、混乱しているようですが、これも新しい時代が開かれる時に起る現象ではないでしようか。

○…俺の家は新暦だ俺は旧だなどと言つているうちに人間が宇宙を飛行する時代になつてきてしまいました。十年一昔などは古い文句で一年一昔の時代になりつつあります。古い考えやシキタリにとらわれないで新しい時代の生き方を考えてみようではありませんか。

本号は農業構造改善事業特集号として増頁したため、係の原稿整理にひまどり、発行がおくれましたことを深くおわびいたします。